



研修医日記

作成者：阿部 純弓（1年次）

はじめまして。研修医1年目の阿部純弓です。

1年間の医師国家試験浪人を経て、今年3月に合格しむつに来ることができました。平成のうちに医師免許を取得、また、第一志望であったむつ総合病院で初期研修をスタートすることができ、大変嬉しく思います。研修が始まり約1か月経過しましたが、わからないことや至らないことが多く、不甲斐なさを感じる日々です。それでも毎日楽しく研修することができているのは、先生方やメディカルスタッフの皆様、同期の優しさ・あたたかさのお陰であるとしみじみと感じております。2年間、精一杯学び、微力ながらも下北地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

さて、平成のうちに医師免許を取得できた、と記載しましたが、先日あっという間に令和になってしまいました。去る4月30日、むつ市役所で開催された「星空平和」というイベントに参加しました。最初の1時間は運営側にまわり、お酒を配るお手伝いをさせていただきました。参加者の皆さんと交流することができ、楽しいひとときとなりました。

平成最後の1時間は人文字の練習をしました。平成と縁どられた電飾の中に立ち、スマホライトをドローンに向け、参加者で光の人文字を作ります。続いてカウントダウンに合わせて令和へと切り替わる電飾に合わせて移動し、令和の文字の一部となります。

練習を終え、いよいよ本番を迎えました。人文字を作りながら全員で声をあげてカウントダウンし令和へ突入しました。盛大に打ち上げられる花火を見上げて、令和という新しい時代をむつで迎えることができ本当に良かったと心の底から思いました。運営の皆様、素晴らしい企画をありがとうございました。

そして、その後の乾杯と一緒に参加した同期と話し込んでいると、はからずも取材され、後日テレビに映るといふ貴重な経験をしました。見てくださった方がいれば嬉しいです。

私たち1年目研修医の代は「令和の年数＝医師年数」となります。令和とともに歩み、これからの時代を支える医師となれるよう精進したいと気を新たにした令和初日でした。



(↑ 星空平和 Facebook ページより)



(左から富樫先生、小野寺、私、梅木、手前が寺田です)

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。